

BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO の使いかた／ EV-1-WL、FS-1-WL 接続ガイド

© 2024 Roland Corporation

02

本書では、「BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO の使いかた」(P.5)、「KATANA:GO と EV-1-WL (別売) との接続のしかた」(P.52) と「KATANA:GO と FS-1-WL (別売) との接続のしかた」(P.67) について説明しています。

値の変えかた



上下させることでパラメーターを調節することができます。

長押しすると、数字の入力やリストから選ぶことができます。

目次

EDITOR TOP 画面	5
AMP	5
EFFECTS	6
EFFECTS SETTING 画面	7
エディットしたエフェクトを KATANA:GO 本体に保存する (WRITE)	8
SESSION 画面	9
SESSION LIST 画面	10
SESSION MARKER 画面	16
SESSION MARKER EDIT 画面	18
EXPORT 機能	20
SESSION の音色情報を LIBRARIAN に書き 出す (EXPORT TO LIBRARIAN)	21
SESSION ファイルをモバイル機器に書き出 す (EXPORT TO FILE)	22
SESSION ファイルをクラウド・サービス上 に書き出す (EXPORT TO CLOUD) ...	23
SESSION ファイルをモバイル機器から取り 込む (IMPORT FROM FILE)	24
SESSION ファイルをクラウ ド・サービス上から取り込む (IMPORT FROM CLOUD)	25
LIBRARIAN 画面	26

LIVESET LIST	26
MEMORY LIST	28
KATANA:GO 本体のメモリーを LIBRARIANに取り込む (IMPORT FROM KATANA:GO)	29
LIBRARIAN のライブセット を KATANA:GO 本体に書き出す (EXPORT TO KATANA:GO)	31
LIBRARIAN のライブセットをモバイル機器に 書き出す (EXPORT TO FILE)	33
モバイル機器内のファイルを LIBRARIAN に 取り込む (IMPORT FROM FILE)	34
LIBRARIAN のライブセットをク ラウド・サービス上に書き出す (EXPORT TO CLOUD)	35
クラウド・サービス上のファ イルを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM CLOUD)	37
BOSS TONE EXCHANGE	38
BOSS TONE EXCHANGE でできること	38
BOSS TONE EXCHANGE に サイン・インする	39
ライブセットを BOSS TONE EXCHANGE にアップロードする	40

BOSS TONE EXCHANGE からライブセッ トをダウンロードする.....	42
SYSTEM	43
Bluetooth SETTING	43
MEMORY SELECT MODE	43
BATTERY CHECK	43
GLOBAL EQ SETTING.....	44
STAGE FEEL SETTING	46
USB SETTING.....	48
OWNER'S MANUAL.....	49
WIRELESS PEDAL SETTING.....	49
SHOW BLUETOOTH SETUP SCREEN	50
VERSION	51
EV-1-WL 接続ガイド	52
FS-1-WL 接続ガイド.....	67

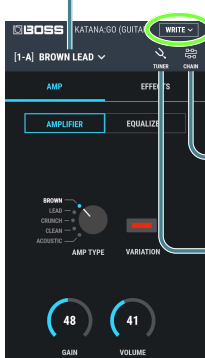
EDITOR TOP 画面



AMP

現在選ばれているメモリーが表示されています。タップするとメモリーを切り替えることができます。

エディットしたエフェクトを KATANA:GO 本体に保存することができます。



WRITE

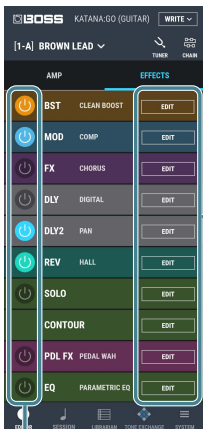
CLEAR

パラメーターを初期化することができます。

エフェクトの配置（接続順）を切り替えることができます。

TUNER を起動します。

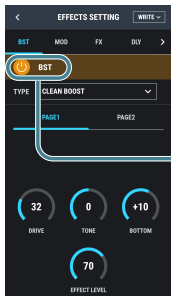
EFFECTS



EFFECTS SETTING
画面へ移動します。

各エフェクトのオン/
オフを切り替えます。

EFFECTS SETTING 画面

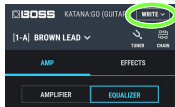


左右にスライドさせ、
タップすることで、各エ
フェクトのエディットがで
きます。

タップすると、エフェク
トをオン／オフすること
ができます。

エディットしたエフェクトを KATANA:GO本体に保存する(WRITE)

1. [WRITE] ボタンを
タップし、リストの中の
「WRITE」をタップし
ます。



2. 書き込み先（メモリー）を選び、
NAME を入力して、[WRITE] ボタン
をタップします。

※ 保存すると、KATANA:GO 本体のメモリーに
上書きされます。元の設定に戻すことはでき
ません。上書きしてもよいメモリーを選んで
ください。

※ iPhone、iPad を使いの場合は、FS-1-WL を
接続するとソフトウェア・キーボードが非表
示になります。

[Bluetooth] (Smartphone/PC) ボタンを
1 クリックするたびに、ソフトウェア・キーボ
ードの表示／非表示が切り替わります。

SESSION 画面



YouTube の動画や曲、モバイル機器に保存された曲に合わせて、KATANA:GO を使ったセッションを楽しむことができます。

SESSION LIST 画面

YouTube の動画やモバイル機器の曲を SESSION リストに登録することで、動画や曲を再生しながら演奏を楽しむことができます。
1 つの SESSION リストには、最大 100 曲まで登録することができます。

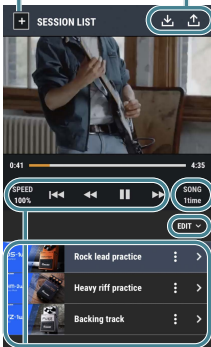
SESSION MARKER 画面

動画や曲にマーカー（印）を設定することで、練習したい再生位置などにワンタッチでジャンプすることができます。
マーカーに KATANA:GO のメモリーを割り当てると、曲に合わせて自動で音色を切り替えることができます。

SESSION LIST 画面

YouTube の動画やモバイル機器の曲を選びます。

曲をモバイル機器に 1 曲ずつ保存したり (EXPORT)、読み込んだり (IMPORT) します。



曲の再生方法を選びます。

1time	1 曲再生後、停止します。
repeat	同じ曲を最初から再生します。
next	リストの次の曲に移動します。

曲をコピー／削除します。

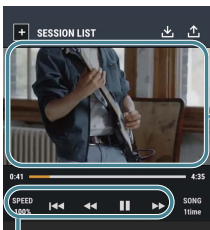
COPY	曲をコピーします。
DELETE	曲を削除します。

SESSION リストの曲が表示されます。タップすると曲が再生されます。

長押し + ドラッグ	曲を並べ替えます。
スワイプ	リストをスクロールします。
>	SESSION MARKER 画面へ
⋮	曲名を編集します。

再生コントロール機能 (P.11)

再生コントロール機能



YouTube の動画などを表示します。

モバイル機器を横画面表示にすると、画面全体に表示できます。

画面をタップすることで、再生／一時停止することができます。

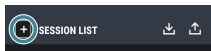
動画や曲を操作します。

SPEED	速度を調節する
⏮	最初から再生する
⏪	早戻し (2 回タップすると 10 秒早戻し)
⏸	再生／一時停止
⏩	早送り (2 回タップすると 10 秒早送り)

動画を取り込む

※ 動画によっては埋め込みの制限等により取り込めない場合があります。

1. SESSION LIST の [+] ボタンをタップします。

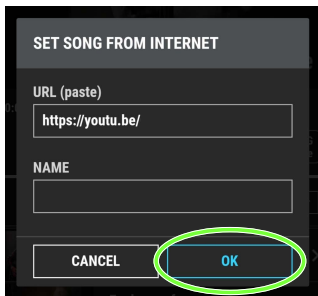


2. 「INTERNET」を選んで、「NEXT」をタップします。
3. コピーした短縮 URL を「URL (paste)」の欄にペーストまたは入力します。
4. [OK] ボタンをタップします。

YouTube アプリ等から取り込む場合

※ 動画によっては埋め込みの制限等により取り込めない場合があります。

1. BOSS TONE STUDIO を起動します。
2. 取り込みたい動画を YouTube アプリやブラウザで表示します。
3. [共有] ボタンを押して、KATANA:GO を選びます。
4. 「SET SONG FROM INTERNET」画面に URL が自動入力されます。
NAME を編集すると、名前を設定できます。



SET SONG FROM INTERNET

URL (paste)

<https://youtu.be/>

NAME

CANCEL OK

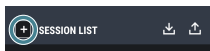
5. [OK] ボタンをタップします。

※ iPhone、iPad を使いの場合は、FS-1-WL を接続するとソフトウェア・キーボードが非表示になります。

[Bluetooth] (Smartphone/PC) ボタンを1クリックするたびに、ソフトウェア・キーボードの表示／非表示が切り替わります。

モバイル機器に保存されている曲 (WAV、AAC、MP3) を取り込む

1. SESSION LIST の [+] ボタンをタップします。



2. 「MUSIC LIBRARY」を選んで、「NEXT」をタップします。
3. 取り込みたい曲を選びます。
4. [OK] ボタンをタップします。

※ デジタル著作権管理 (DRM) された曲は、取り込むことができません。

注意

モバイル機器に保存されている曲を取り込んだ場合は、EXPORT 機能を使用することはできません。詳しくは、「EXPORT 機能」(P.20) をご覧ください。

SESSION MARKER 画面

SESSION LIST 画面に戻ります。

[AB リピート] ボタン

再生中にボタンを押すたび、①～③を繰り返します。A 点から B 点まで繰り返し再生します。A 点、B 点はプログレス・バーに表示されます。

① A 点設定	A 点を設定します。
	B 点を設定します。
② B 点設定	A 点から B 点を繰り返し再生します。
③ 設定解除	設定を解除します。

[EDIT] ボタン

DELETE：マーカーを削除します。

SESSION MARKER EDIT 画面へ移動します。

[MARKER SET] ボタン

曲の現在位置にマーカーを設定します。

プログレス・バー
曲の再生位置を表示します。
マーカーは丸棒アイコンで表示されます。

[MEMORY SET] ボタン

マーカーに KATANA:GO のメモリーを登録します。再生位置がマーカーを通過すると、登録したメモリーの音色に切り替わります (P.17)。

※ SESSION 画面 (SESSION LIST 画面、SESSION MARKER 画面、SESSION EDIT 画面) でのみ有効です。

マーカーの音色を設定する

マーカーに音色を登録する

1. マーカーのリストで設定したいマーカーをタップします。
2. [MEM SET] ボタンを押します。
KATANA:GO で選んでいるメモリー番号が登録されます。

登録されている音色を編集する

1. 編集したいマーカーをタップします。
マーカーに登録されているメモリーに切り替わります。
2. [EDITOR] タブをタップして、EDITOR 画面を表示します。
3. EDITOR 画面のまま、エフェクトをエディットします。
4. エディットが終わったら、メモリーを保存します。

SESSION MARKER EDIT 画面

SESSION MARKER EDIT 画面では、マーカーの位置や名前を変更したり、マーカーにメモリーを設定したりすることができます。

SESSION LIST 画面に戻ります。

マーカーにメモリーを登録します。

※ SESSIONファイル等から読み込んだコンテンツの場合、登録されている音色は「S*」で表示されます (P.19)。

マーカーの時刻を 0.1 秒単位で設定します。

マーカーの名前を編集します。

[OK] ボタン

エディットを保存し、SESSION MARKER 画面に戻ります。

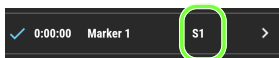
[CANCEL] ボタン

エディットをキャンセルし、SESSION MARKER 画面に戻ります。



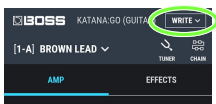
音色番号「S*」

インポートした SESSION ファイルの音色や BOSS TONE EXCHANGE からダウンロードしたコンテンツの音色番号は、「S*」と表示されます。



注意

- 音色「S*」は SESSION ファイル内に保存されています。
- 音色「S*」を他の曲等で使用したいときは、本体に保存します。
 1. マーカーをタップして保存したい音色「S*」を選びます。
 2. EDITOR 画面で、[WRITE] ボタンをタップし、[WRITE] を選びます。



EXPORT 機能

動画や動画に登録したマーカー、メモリーの情報を SESSION ファイルとしてエクスポートしたり、インポートしたりすることができます。

SESSION ファイルや音色の情報を書き出す

- SESSION の音色情報を LIBRARIAN に書き出す (EXPORT TO LIBRARIAN)
- SESSION ファイルをモバイル機器に書き出す (EXPORT TO FILE)
- SESSION ファイルをクラウド・サービス上に書き出す (EXPORT TO CLOUD)

SESSION ファイルを読み込む

- SESSION ファイルをモバイル機器から取り込む (IMPORT FROM FILE)
- SESSION ファイルをクラウド・サービス上から取り込む (IMPORT FROM CLOUD)

SESSION の音色情報を LIBRARIAN に書き出す (EXPORT TO LIBRARIAN)

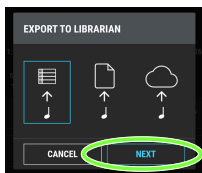
マーカーに登録されているメモリーを LIVESET として LIBRARIAN に書き出します。

※ マーカーにメモリーが登録されていない場合は、エラー・メッセージが表示されます。

1.  ボタンをタップします。



2.  をタップしたあと、[NEXT] ボタンをタップします。



3. LIVESET 名を設定します。

4. [OK] ボタンをタップして LIBRARIAN に書き出します。

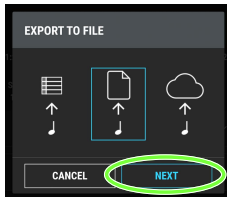
SESSION ファイルをモバイル機器に書き出す (EXPORT TO FILE)

動画とマーカ、メモリーの情報を、SESSION ファイル (.tslv) として 1 曲単位でモバイル機器に保存することができます。

1.  ボタンをタップします。



2.  をタップしたあと、[NEXT] ボタンをタップします。



3. [SAVE] ボタンをタップしてから、ファイル名を入力します。
4. [OK] ボタンをタップして、書き出します。

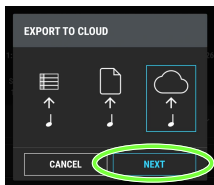
「FOLDER」を指定することもできます。

SESSION ファイルをクラウド・サービス上に書き出す (EXPORT TO CLOUD)

1.  ボタンをタップします。



2.  をタップしたあと、[NEXT] ボタンをタップします。



3. 保存先を設定し、保存します。

お使いのモバイル機器によってはサポートしているクラウド・サービスが複数表示されることがあります。本アプリでは iOS 端末では iCloud Drive、Android 端末では Google Drive を使った動作のみサポートします。

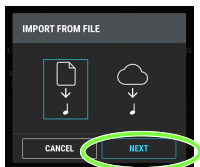
SESSION ファイルをモバイル機器から取り込む (IMPORT FROM FILE)

モバイル機器に書き出した SESSION ファイルを取り込むことができます。

1.  ボタンをタップします。



2.  をタップしたあと、[NEXT] ボタンをタップします。



3. 取り込む SESSION ファイルを選んで、タップします。

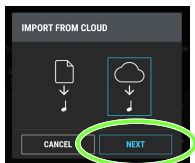
取り込んだ SESSION ファイルのメモリーには音色番号「S*」が割り当てられます (P.19)。

SESSION ファイルをクラウド・サービス上から取り込む (IMPORT FROM CLOUD)

1. ボタンをタップします。



2. をタップしたあと、[NEXT] ボタンをタップします。



3. 取り込む SESSION ファイルを選んで、タップします。

取り込んだ SESSION ファイルのメモリーには音色番号「S*」が割り当てられます。

お使いのモバイル機器によってはサポートしているクラウド・サービスが複数表示されることがあります。本アプリでは iOS 端末では iCloud Drive、Android 端末では Google Drive を使った動作のみサポートします。

LIBRARIAN 画面



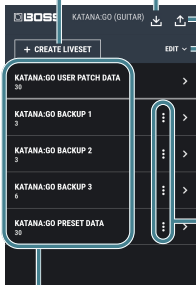
LIVESET LIST

[LIBRARIAN] ボタンをタップすると、ライブセット・リストが表示されます。

ライブセットの数の上限は 30 です。

新規にライブセットを作成することができます。

ライブセットをインポートすることができます。



ライブセットをエクスポートすることができます。

ライブセットをコピーしたり、削除したりすることができます。

タップすると、ライブセットの名前を変更することができます。

タップすると、タップしたライブセット内のメモリー・リスト (P.28) が表示されます。

KATANA:GO BACKUP 1



3

ライブセット内にあるメモリーの数を表示します。

KATANA:GO BACKUP 1

3



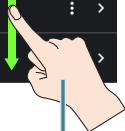
KATANA:GO BACKUP 2

3



KATANA:GO BACKUP 3

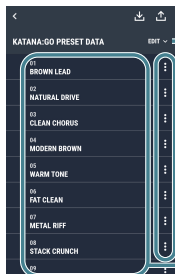
6



ドラッグして並べ替えることができます。

MEMORY LIST

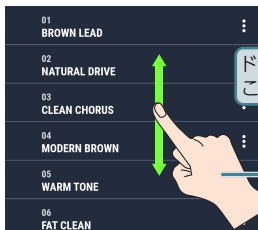
1つのライブセットにメモリーを50個まで入れることができます。



メモリーをコピーしたり、削除したりすることができます。

タップすると、メモリーの名前を変更することができます。

タップすると、タップしたメモリーのサウンドにパラメーターが変わり、プレビューすることができます。



ドラッグして並べ替えることができます。

KATANA:GO 本体のメモリーを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM KATANA:GO)

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部のボタンをタップします。



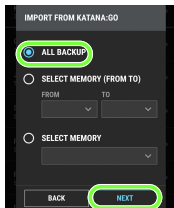
3. をタップし、
[NEXT] ボタンを
タップします。



4. 「ALL BACKUP」をタップし、[NEXT]
ボタンをタップします。

※ 「ALL BACKUP」は、全メモリーをライブセットとして、保存することができます。

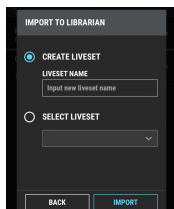
※ 「SELECT MEMORY (FROM TO)」は、FROM から TO までのメモリーをライブセットとして、保存することができます。



※「SELECT MEMORY」は、指定したメモリーのみをライブセットとして保存することができます。

新規のライブセットを作るとき

5. 「CREATE LIVESET」を選び、LIVESET NAME に名前を入力し、[IMPORT] ボタンをタップします。



既存のライブセットに追加するとき

5. 「SELECT LIVESET」をタップし、追加したいライブセットを選び、[IMPORT] ボタンをタップします。

※ iPhone、iPad を使いの場合は、FS-1-WL を接続するとソフトウェア・キーボードが非表示になります。

[Bluetooth] (Smartphone/PC) ボタンを1クリックするたびに、ソフトウェア・キーボードの表示／非表示が切り替わります。

LIBRARIANのライブセットをKATANA:GO本体に書き出す (EXPORT TO KATANA:GO)

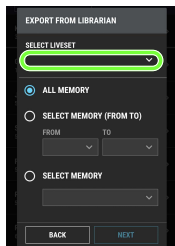
保存されているライブセットを KATANA:GO 本体のメモリーに書き出します。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部のボタンをタップします。

3. をタップし、[NEXT] ボタンをタップします。

4. 書き出したいライブセットを選びます。

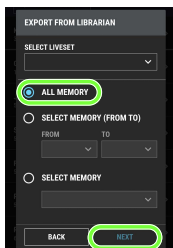


5. ライブセット内の「ALL MEMORY」をタップし、[NEXT] ボタンをタップします。

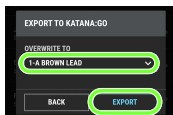
※「ALL MEMORY」は、ライブセット内の全メモリーを KATANA:GO 本体に書き出します。

※「SELECT MEMORY (FROM TO)」は、FROM から TO までのメモリーを KATANA:GO 本体に書き出します。

※「SELECT MEMORY」は、指定したメモリーを KATANA:GO 本体に書き戻します。



6. KATANA:GO 内の上書き開始するメモリーを選び、[EXPORT] ボタンをタップします。



LIBRARIANのライブセットをモバイル機器に書き出す (EXPORT TO FILE)

LIBRARIAN のライブセットをライブセット・ファイルに変換して、モバイル機器に書き出すことができます。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部のボタンをタップします。



3. をタップし、[NEXT] ボタンをタップします。



4. 出力したいライブセットを選び、[EXPORT] ボタンをタップします。
モバイル機器に書き出します。

モバイル機器内のファイルを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM FILE)

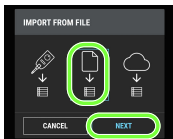
モバイル機器に書き出したライブセット・ファイルを LIBRARIAN に取り込むことができます。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部の  ボタン
をタップします。



3.  をタップし、
[NEXT] ボタンを
タップします。



4. モバイル機器に書き出したライブセッ
ト・ファイルを選びます。

LIBRARIAN のライブセットをクラウド・サービス上に書き出す (EXPORT TO CLOUD)

LIBRARIAN のライブセットをライブセット・ファイルに変換して、クラウド・サービス上に書き出すことができます。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部のボタンをタップします。



3. をタップし、[NEXT] ボタンをタップします。



4. クラウドに保存するライブセットを選び、[EXPORT] ボタンをタップします。

5. クラウドの画面が表示され、書き出すことができます。

iOS 端末では iCloud Drive、Android 端末では Google Drive を選んでください。

モバイル機器がサポートしているクラウド・サービスが複数表示されることがあります。本アプリでは iOS 端末では iCloud Drive、Android 端末では Google Drive を使った動作のみサポートします。

クラウド・サービス上のファイルを LIBRARIAN に取り込む (IMPORT FROM CLOUD)

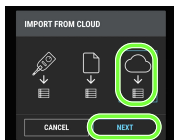
クラウド・サービス上に書き出したライブセット・ファイルを、LIBRARIANに取り込むことができます。

1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。

2. 画面上部のボタンをタップします。



3. をタップし、
[NEXT] ボタンを
タップします。



4. クラウドに保存されているライブセット・ファイルを選びます。

BOSS TONE EXCHANGE

BOSS TONE EXCHANGE でできること

BOSS TONE STUDIO で作成したライブセットを、世界中のユーザーと交換できる音色シェア・サービスです。

BOSS TONE EXCHANGE では、以下のことができます。

- 自分のライブセットを BOSS TONE EXCHANGE にアップロードして共有する。
- 世界中の BOSS ユーザーが作ったライブセットをダウンロードする。

※ BOSS TONE EXCHANGE を使うには、Roland アカウントにサインインする必要があります。

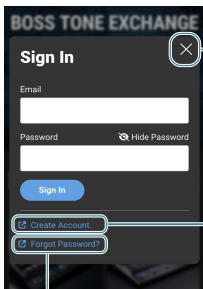
BOSS TONE EXCHANGE の全機能をお使いいただくために、BOSS TONE STUDIO を **Ver.1.0.2** 以降にアップデートしてください。旧バージョンでは、ユーザーが作成したライブセットのアップロード／ダウンロードの機能が使用できません。

BOSS TONE EXCHANGE に サイン・インする

1.  ボタンをタップします。
2. 画面上部の「Sign in」をタップします。



3. Roland アカウントに登録したメール・アドレスとパスワードを入力します。



サイン・インしない場合は、ここをタップします。

※ あとからサイン・インすることもできます。

Roland アカウントを新規作成するときは、ここをタップします。

パスワードを忘れた場合は、ここをタップします。

※ サイン・インするためにはモバイル機器がインターネットに接続されている必要があります。

ライブセットを BOSS TONE EXCHANGE にアップロードする

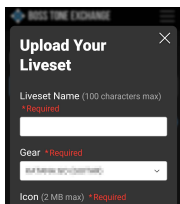
1. [LIBRARIAN] ボタンをタップします。
2. 画面上部のボタンをタップします。

3.  をタップし、[NEXT] ボタンをタップします。

※  が表示される場合、BOSS TONE EXCHANGE へのサイン・インができていません。BOSS TONE EXCHANGE にサイン・インしてください。

※  が表示される場合、BOSS TONE EXCHANGE へのサイン・イン状態を確認しています。しばらくお待ちください。

4. アップロードしたいライブセットを選び、[NEXT] ボタンをタップします。
5. ライブセットの情報を入力し、「Upload」をタップします。
アップロードが開始されます。



The screenshot shows a mobile app interface for uploading a liveset. At the top, there's a header with a blue diamond icon and the text 'BOSS TONE EXCHANGE'. Below this is a dark grey modal box titled 'Upload Your Liveset' with a close button (X) in the top right corner. The form contains three fields, each with a red asterisk indicating it is required:

- Liveset Name** (100 characters max) *Required: A white text input field.
- Gear** *Required: A white dropdown menu with a downward arrow. The selected option is 'Blue Tonescape 2020-01-01 (2020-01-01)'.
- Icon** (2 MB max) *Required: A label for an image upload field, which is not fully visible in the screenshot.

BOSS TONE EXCHANGE からライブセットをダウンロードする

1.  ボタンをタップします。
2. ダウンロードしたいライブセットの製品名をタップします。

メモ

KATANA:GO では、以下製品のライブセットを使用することができます。

- KATANA:GO
- KATANA (Original model) (*1)
- KATANA Mk II (*1)
- KATANA BASS (*2)

*1 : GUITAR モードのみダウンロード可能です。

*2 : BASS モードのみダウンロード可能です。

3. キーワードの入力やジャンルから、ライブセットを検索します。
4. ダウンロードしたいライブセットを選び、「Download」をタップします。
ライブセットが LIBRARIAN に追加されます。

SYSTEM

Bluetooth SETTING

Bluetooth 接続の設定を変更することができます。

MEMORY SELECT MODE

バンク・メモリー番号、メモリー名を見やすく表示することができます。本体の操作と同じ操作でメモリーを切り替えることができます。

BATTERY CHECK

KATANA:GO 本体の BATTERY 残量を確認することができます。

GLOBAL EQ SETTING

エフェクト配列の後ろに配置されたイコライザーです。お使いのイヤホン、ヘッドホンに合わせてギター音色を調節することができます。

ギターの音量とオーディオとのバランスを調節したいときに使うと便利です（LEVEL パラメーターを調節）。

※ Bluetooth オーディオ、USB オーディオに対しては効果がありません。

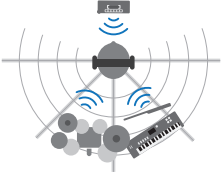
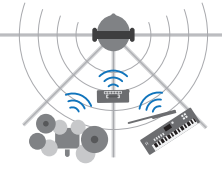
パラメーター	設定値	説明
LOW CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 800Hz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
LOW GAIN	-20 ~ +20dB	低音域の音質を調節します。
LOW-MID GAIN	-20 ~ +20dB	中低域の音質を調節します。
LOW-MID FREQ	20.0Hz ~ 10.0kHz	LOW-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
LOW-MID Q	0.5 ~ 16	LOW-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。

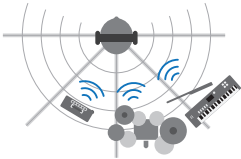
パラメーター	設定値	説明
HIGH-MID GAIN	-20 ~ +20dB	中高域の音質を調節します。
HIGH-MID FREQ	20.0Hz ~ 10.0kHz	HIGH-MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
HIGH-MID Q	0.5 ~ 16	HIGH-MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
HIGH GAIN	-20 ~ +20dB	高音域の音質を調節します。
HIGH CUT	630Hz ~ 12.5kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。
LEVEL	-20 ~ +20dB	音量を調節します。

STAGE FEEL SETTING

ステージに立ったギタリストが聞いているようなサウンド効果が得られます。

※ ステージ・フィールの効果は、USB オーディオにはかかりません。

設定値	説明
OFF	ステージ・フィール機能をオフにします。
MODE1	ギター・アンプ・サウンドが前方から聞こえます。 Bluetooth オーディオが後方から聞こえます。 
MODE2	ギター・アンプ・サウンドと Bluetooth オーディオが後方から聞こえます。 

設定値	説明
CUSTOM	好みのステージ・フィール・サウンドにカスタマイズできます。 初期設定では、ギター・アンプ・サウンドが左後方から、Bluetooth オーディオが右後方から聞こえます。 

CUSTOM パラメーター

パラメーター	設定値	説明
GUITAR POSITION	-180 ~ 180	ギター・サウンドの定位を表示します。
AUDIO POSITION	-180 ~ 180	Bluetooth オーディオ・サウンドの定位を表示します。
AMBIENCE TYPE	残響のタイプを選ぶことができます。	
	STUDIO	レコーディング・スタジオを想定したアンビエンスの設定です。
	STAGE	大きなライブ・ステージを想定したアンビエンスの設定です。
AMBIENCE LEVEL	0 ~ 100	残響の大きさを設定します。

USB SETTING

パソコンと KATANA:GO 本体を接続した際の USB オーディオの音量を設定できます。

パラメーター	設定値	説明
USB INPUT LEVEL	0 ~ 200%	パソコンから MASTER の手前へ入力するレベルを調節します
USB OUTPUT LEVEL	0 ~ 200%	MASTER の手前から パソコンへ出力するレベルを調節します。
LOOPBACK	OFF、ON	オンにすると、パソコンからの入力音をパソコンに戻します。 ※ USB INPUT LEVEL と USB OUTPUT LEVEL の両方が作用しますので設定にご注意ください。

OWNER'S MANUAL

KATANA:GO 本体の取扱説明書や本説明書の掲載ページを開くことができます。

※ モバイル機器がインターネットに接続されている必要があります。

WIRELESS PEDAL SETTING

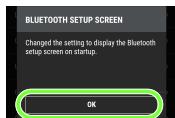
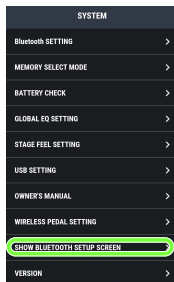
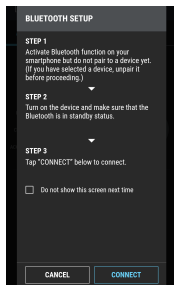
別売のワイヤレス・エクスプレッション・ペダル EV-1-WL やワイヤレス・フットスイッチ FS-1-WL を使って、ワウ奏法やボリューム奏法、メモリー切り替えなど、さまざまなコントロールができます。

詳しくは、「EV-1-WL 接続ガイド」(P.52)、「FS-1-WL 接続ガイド」(P.67) をご覧ください。

SHOW BLUETOOTH SETUP SCREEN

アプリ起動時に
BLUETOOTH SETUP 画面
が表示されます。
「Do not show this screen
next time」にチェックを入
れると、次の起動時から、
BLUETOOTH SETUP 画面
は表示されなくなります。

アプリ起動時に再度
BLUETOOTH SETUP 画
面を表示したいときは、
SYSTEM 画面の「SHOW
BLUETOOTH SETUP
SCREEN」をタップして、OK
にタップします。



VERSION

BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO のソフトウェアのバージョン情報とライセンス情報を表示することができます。

EV-1-WL 接続ガイド

「MIDI over **Bluetooth**® Low Energy」を使って、EV-1-WLとKATANA:GOをワイヤレスでペアリング（接続）する操作について説明しています。

「ペアリング」とは、MIDI 機器をEV-1-WLに登録する（お互いに認証する）手続きです。

ペアリングをすると、EV-1-WLでKATANA:GOをコントロールすることができるようになります。

KATANA:GO、EV-1-WL、 BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO を同時に接続 する

以下の順に接続します。

準備: モバイル機器の登録を削除する
(KATANA:GO がモバイル機器に登録されている場合)



接続 1: KATANA:GO と EV-1-WL を接続
する



接続 2: EV-1-WL と BOSS TONE STUDIO
for KATANA:GO を接続する

Bluetooth インジケーター



準備：モバイル機器の登録を削除する

Android

1. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。
2. 「KATANA:GO MIDI」の歯車アイコンをタップし、「削除」をタップします。
3. モバイル機器の Bluetooth 機能をオフ → オンします。

iOS

1. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。
2. 「KATANA:GO MIDI」の「i」をタップし、「このデバイスの登録を解除」をタップします。
3. モバイル機器の Bluetooth 機能をオフ → オンします。

接続 1 : KATANA:GO と EV-1-WL を接続する

1. KATANA:GO の電源をオンにします。
2. KATANA:GO の [✱] (Bluetooth) ボタンを押します。

DISCONNECTED

または

♪ : ○ MIDI: ✕

3. KATANA:GO の [✱] ボタンを押します。

PAIRING

※ 「MIDI : ✕」 が表示されている場合、この操作は不要です。

4. EV-1-WL を電源オンの状態にして、近い距離に配置します。

5. EV-1-WL の Bluetooth インジケータが白点滅になっていることを確認します。

インジケータが青点滅や白点灯になっているときは、下記の操作をして白点滅に変えてください。

青点滅	EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを素早く 2 回押します。
白点灯	別のデバイス（製品）と接続されています。 EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを長押しし、デバイス（製品）との接続を解除します。

6. [Bluetooth] ボタンを押します。

EV-1-WL の Bluetooth インジケータが白く高速点滅し、ペアリングが実行されます。ペアリングが完了すると EV-1-WL の Bluetooth インジケータが白点灯に変わり、KATANA:GO と EV-1-WL が接続されます。

このとき、KATANA:GO のディスプレイに「MIDI: ○」が表示されます。



メモ

EV-1-WL に接続できない場合は、KATANA:GO の電源を入れ直し、初めからやり直してください。

接続 2 : EV-1-WL と BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO を接続する

EV-1-WL と BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO をペアリングします。

- 1. EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを素早く 2 回押し、Bluetooth インジケータを青点滅にします。**

青点灯になっている場合は、別のモバイル機器と接続されています。EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを長押ししてモバイル機器との接続を解除し、青点滅にしてください。

- 2. EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを押します。**

EV-1-WL がペアリング・モードになり、Bluetooth インジケータが青く高速点滅します。

- 3. BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO のアプリから「EV-1-WL+」を選びます。**

※ 自動接続により、EV-1-WL+ が表示されず接続が完了する場合があります。

ペアリングが完了すると、EV-1-WL の Bluetooth インジケーターが点灯に変わります。
正しく接続されると以下の状態になります。

KATANA:GO Bluetooth 状態	MIDI : ○
EV-1-WL Bluetooth インジケーター (*1)	白点灯、青点灯
BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO デバイス名	EV-1-WL +

*1 点灯状態を確認するときは、Bluetooth ボタンを素早く 2 回押してください。白点灯／青点灯が切り替わります。

メモ

接続できない場合は、KATANA:GO と EV-1-WL の電源を入れ直し、初めからやり直してください。

4. EV-1-WL でコントロールするパラメーターを設定します (P.63)。

注意

- BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO と EV-1-WL Editor は、同時に使用することができません。
- 次回起動時は、KATANA:GO と EV-1-WL は自動的に接続されます。BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO の接続には、毎回「接続 2」の操作が必要です。

- 1 分経過してもペアリングされないときは、EV-1-WL のペアリング・モードが自動的に解除されます。
- EV-1-WL は、最後に接続したモバイル機器の情報を保存します。KATANA:GO との接続以降に別のモバイル機器と接続した場合や、Bluetooth インジケーターが白点滅（未接続）状態で電源をオフにした場合、または EV-1-WL をファクトリー・リセットした場合は、自動でペアリングは実行されません。「接続 1」から再度設定が必要です。

KATANA:GO とEV-1-WL を接続する

1. KATANA:GO の電源をオンにします。
2. KATANA:GO の [※] ボタンを押します。

DISCONNECTED

または

♪ : ○

MIDI: X

3. KATANA:GO の [※] ボタンを押します。

PAIRING

※「MIDI: X」が表示されている場合、この操作は不要です。

4. EV-1-WL を電源オンの状態にして、近い距離に配置します。

5. EV-1-WL の Bluetooth インジケータが白点滅になっていることを確認します。

インジケータが青点滅や白点灯になっているときは、下記の操作をして白点滅に変えてください。

青点滅	EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを素早く 2 回押します。
白点灯	別のデバイス（製品）と接続されています。 EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを長押しし、デバイス（製品）との接続を解除します。

6. EV-1-WL の [Bluetooth] ボタンを押します。

EV-1-WL の Bluetooth インジケータが白く高速点滅し、ペアリングが実行されます。ペアリングが完了すると EV-1-WL の Bluetooth インジケータが白点灯に変わり、KATANA:GO と EV-1-WL が接続されます。

このとき、KATANA:GO のディスプレイには、「MIDI: ○」と表示されます。



EV-1-WL に接続できない場合は、KATANA:GO の電源を入れ直し、初めからやり直してください。

EV-1-WL でコントロールするパラメーターを設定する

1. BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO の SYSTEM から WIRELESS PEDAL SETTING 画面を表示させます。
2. EV-1-WL でコントロールするパラメーターを設定します。

EXP PEDAL、EXP SW

EV-1-WL のペダルと EXP SW の動作を設定します。

設定値	説明
OFF	割り当てません。
PEDAL FX: OFF/ON	PEDAL FX を割り当てます。 EXP SW で PEDAL FX をオン／オフします。
FOOT VOLUME: OFF/ON	フット・ボリュームを割り当てます。 EXP SW でフット・ボリュームをオン／オフします。
FOOT VOLUME/ PEDAL FX	フット・ボリュームと PEDAL FX を割り当てます。 EXP SW がオンのときは PEDAL FX、オフのときはフット・ボリュームになります。

CTL1 SW、CTL2 SW

EV-1-WL に接続したフットスイッチ（別売：FS-5U、FS-6、FS-7）の動作を設定します。

設定値	説明
CH A CH B CH C	設定チャンネルに切り替えます。
MEMORY INC	次のメモリーに切り替えます。
MEMORY DEC	1 つ前のメモリーに切り替えます。
BANK INC	次のバンクに切り替えます。
BANK DEC	1 つ前のバンクに切り替えます。
TUNER	チューナーをオン／オフします。
PEDAL FX ON/ OFF	PEDAL FX をオン／オフします。
BOOSTER ON/ OFF	BOOSTER をオン／オフします。 (GUITAR MODE)
DRIVE ON/OFF	DRIVE をオン／オフします。(BASS MODE)
MOD ON/OFF	MOD をオン／オフします。
FX ON/OFF	FX をオン／オフします。
DELAY ON/OFF	DELAY をオン／オフします。
DELAY TAP	複数回踏むことで、DELAY の TAP TEMPO を設定することがで きます。
DELAY2 ON/ OFF	DELAY2 をオン／オフします。
DELAY2 TAP	複数回踏むことで、DELAY2 の TAP TEMPO を設定することがで きます。

設定値	説明
REVERB ON/ OFF	REVERB をオン／オフします。
COMP ON/OFF	COMP をオン／オフします。 (BASS MODE)
OFF	割り当てません。

※ KATANA:GO が受信する EXP PEDAL、EXP SW、CTL1 SW、CTL2 SW の MIDI 情報は、EV-1-WL の工場出荷時の設定です。MIDI の設定については、EV-1-WL Editor で確認してください。

CTL1, 2 端子の SW 接続について

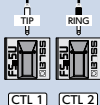
ピン配置

CTL 1, 2 端子

TIP: CTL 1
RING: CTL 2
SLEEVE: GND

FS-5U×2の場合

ステレオ標準プラグ
↓
標準プラグ×2



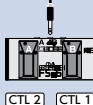
FS-5U×1の場合

標準プラグ
↓
標準プラグ



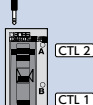
FS-6の場合

ステレオ標準プラグ
↓
ステレオ標準プラグ



FS-7の場合

ステレオ標準プラグ
↓
ステレオ標準プラグ



FS-1-WL 接続ガイド

「MIDI over **Bluetooth**® Low Energy」を使って、FS-1-WLとKATANA:GOをワイヤレスでペアリング（接続）する操作について説明しています。

「ペアリング」とは、MIDI 機器をFS-1-WLに登録する（お互いに認証する）手続きです。

ペアリングをすると、FS-1-WLでKATANA:GOをコントロールすることができるようになります。

KATANA:GO、FS-1-WL、 BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO を同時に接続 する

以下の順に接続します。

準備： モバイル機器の登録を削除する
(KATANA:GO がモバイル機器に登録されている場合)



接続 1： KATANA:GO と FS-1-WL を接続する



接続 2： FS-1-WL と BOSS TONE STUDIO
for KATANA:GO を接続する



準備：モバイル機器の登録を削除する

Android

1. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。
2. 「KATANA:GO MIDI」の歯車アイコンをタップし、「削除」をタップします。
3. モバイル機器の Bluetooth 機能をオフ → オンします。

iOS

1. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。
2. 「KATANA:GO MIDI」の「i」をタップし、「このデバイスの登録を解除」をタップします。
3. モバイル機器の Bluetooth 機能をオフ → オンします。

接続 1 : KATANA:GO と FS-1-WL を接続する

1. KATANA:GO の電源をオンにします。
2. KATANA:GO の [※] ボタンを押します。

DISCONNECTED

または

♪ : ○

MIDI: X

3. KATANA:GO の [※] ボタンを押します。

PAIRING

※ 「MIDI: X」 が表示されている場合、この操作は不要です。

4. FS-1-WL を電源オン（MIDI 側へ電源オン）の状態にして、近い距離に配置します。

5. FS-1-WL の [Bluetooth] (INSTRUMENT) ボタンを押します。

FS-1-WL の Bluetooth (INSTRUMENT) インジケーターが白点滅し、ペアリングが実行されます。

ペアリングが完了すると Bluetooth (INSTRUMENT) インジケーターが白点灯に変わり、KATANA:GO と FS-1-WL が接続されます。

このとき、KATANA:GO のディスプレイに「MIDI: ○」と表示されます。



♪ : ○ MIDI: ○

メモ

- FS-1-WL の接続を解除する場合は、[Bluetooth] (INSTRUMENT) ボタンを長押しします。
- FS-1-WL に接続できない場合は、KATANA:GO の電源を入れ直し、初めからやり直してください。

接続 2 : FS-1-WL と BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO を接続する

FS-1-WL と BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO をペアリングします。

- 1. FS-1-WL の [Bluetooth] (Smartphone/PC) ボタンを押します。**

Bluetooth (Smartphone/PC) インジケータが青点滅します。

- 2. BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO のアプリから「FS-1-WL+」を選びます。**

※ 自動接続により、FS-1-WL+ が表示されず接続が完了する場合があります。

ペアリングが完了すると、FS-1-WL の Bluetooth インジケータが点灯に変わります。

正しく接続されると以下の状態になります。

KATANA:GO Bluetooth 状態	MIDI : ○
FS-1-WL Bluetooth (Smartphone/PC) インジケーター	青点灯
FS-1-WL Bluetooth (INSTRUMENT) インジケーター	白点灯
BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO デバイス名	FS-1-WL +

メモ

- FS-1-WL の接続を解除する場合は、[Bluetooth] (Smartphone/PC) ボタンを長押しします。
- 接続できない場合は、KATANA:GO と FS-1-WL の電源を入れ直し、初めからやり直してください。

3. FS-1-WL でコントロールするパラメーターを設定します (P.77)。

注意

- BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO と FS-1-WL Editor は、同時に使用することができません。
- 次回起動時は、KATANA:GO と FS-1-WL は自動的に接続されます。BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO の接続には、毎回「接続 2」の操作が必要です。

- 1 分経過してもペアリングされないときは、FS-1-WL のペアリング・モードが自動的に解除されます。
- FS-1-WL は、最後に接続したモバイル機器の情報を保存します。KATANA:GO との接続以降に別のモバイル機器と接続した場合や、Bluetooth インジケーターが白点滅（未接続）状態で電源をオフにした場合、または FS-1-WL をファクトリー・リセットした場合は、自動でペアリングは実行されません。「接続 1」から再度設定が必要です。

KATANA:GO と FS-1-WL を接続する

1. KATANA:GO の電源をオンにします。
2. KATANA:GO の [✳] ボタンを押します。

DISCONNECTED

または

♪ : ○

MIDI : ✳

3. KATANA:GO の [✳] ボタンを押します。

PAIRING

※ 「MIDI : ✳」 が表示されている場合、この操作は不要です。

4. FS-1-WL を電源オン（MIDI 側へ電源オン）の状態にして、近い距離に配置します。

5. FS-1-WL の [Bluetooth] (INSTRUMENT) ボタンを押します。

FS-1-WL の Bluetooth (INSTRUMENT) インジケーターが白点滅し、ペアリングが実行されます。

ペアリングが完了すると FS-1-WL の Bluetooth (INSTRUMENT) インジケーターが白点灯に変わり、KATANA:GO と FS-1-WL が接続されます。

このとき、KATANA:GO のディスプレイに「MIDI: ○」と表示されます。



♪ : ○ MIDI: ○

メモ

- FS-1-WL の接続を解除する場合は、[Bluetooth] (INSTRUMENT) ボタンを長押しします。
- FS-1-WL に接続できない場合は、KATANA:GO の電源を入れ直し、初めからやり直してください。

FS-1-WL でコントロールするパラメーターを設定する

1. BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO の SYSTEM から WIRELESS PEDAL SETTING 画面を表示させます。
2. FS-1-WL でコントロールするパラメーターを設定します。

EXP PEDAL

FS-1-WL の EXP の動作を設定します。

設定値	説明
OFF	割り当てません。
PEDAL FX	PEDAL FX を割り当てます。
FOOT VOLUME	フット・ボリュームを割り当てます。

※ KATANA:GO が受信する PEDAL SW LEFT、PEDAL SW CENTER、PEDAL SW RIGHT、CTL1 SW、CTL2 SW、EXP ペダルの MIDI 情報は、FS-1-WL の工場出荷時の設定です。MIDI の設定については、FS-1-WL Editor で確認してください。

PEDAL SW LEFT、PEDAL SW CENTER、PEDAL SW RIGHT、CTL1 SW、CTL2 SW

本体ペダル・スイッチと FS-1-WL に接続したフットスイッチ（別売：FS-5U、FS-6、FS-7）の動作を設定します。

設定値	説明
CH A CH B CH C	設定チャンネルに切り替えます。
MEMORY INC	次のメモリーに切り替えます。
MEMORY DEC	1 つ前のメモリーに切り替えます。
BANK INC	次のバンクに切り替えます。
BANK DEC	1 つ前のバンクに切り替えます。
TUNER	チューナーをオン／オフします。
PEDAL FX ON/ OFF	PEDAL FX をオン／オフします。
BOOSTER ON/ OFF	BOOSTER をオン／オフします。 (GUITAR MODE)
DRIVE ON/OFF	DRIVE をオン／オフします。(BASS MODE)
MOD ON/OFF	MOD をオン／オフします。
FX ON/OFF	FX をオン／オフします。
DELAY ON/OFF	DELAY をオン／オフします。
DELAY TAP	複数回踏むことで DELAY の TAP TEMPO 設定ができます。
DELAY2 ON/ OFF	DELAY2 をオン／オフします。

設定値	説明
DELAY2 TAP	複数回踏むことで DELAY2 の TAP TEMPO 設定ができます。
REVERB ON/OFF	REVERB をオン／オフします。
COMP ON/OFF	COMP をオン／オフします。 (BASS MODE)
OFF	割り当てません。

CTL1, 2 端子の SW 接続について

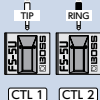
ピン配置

CTL 1, 2 端子

TIP: CTL 1
RING: CTL 2
SLEEVE: GND

FS-5U×2の場合

ステレオ標準プラグ
↓
標準プラグ×2



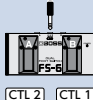
FS-5U×1の場合

標準プラグ
↓
標準プラグ



FS-6の場合

ステレオ標準プラグ
↓
ステレオ標準プラグ



FS-7の場合

ステレオ標準プラグ
↓
ステレオ標準プラグ

